

児童遊園があわせて180箇所以上あり、大	長寿命美化計画によると、北区には都市公園や	また、平成26年に策定された北区公園施設	の広さはおおよそ畳2枚分にあたります。	1人あたりの公園の面積は3・11㎡で、そ	平成27年の東京都の資料によると、北区民			策定について、伺います。	(1)身近な公園、住民参加の再整備計画の		園づくりが可能になりました。	できるようになり、公民連携で「魅力ある公	レストランなど集客力のある収益施設が建設	公園に保育園などの社会福祉施設やカフェや	昨年6月に「都市公園法」が改正され、都市		1、魅力ある公園づくりのため		ます。	大きく3点、区長ならびに教育長に質問し
----------------------	-----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	--	--	--------------	----------------------	--	----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	--	----------------	--	-----	---------------------

計	ま	維	に	は	①		を	の	な	ど	方	用	今	か	身	無	を	で	区
画	す	持	、	、	身		3	策	公	の	や	お	後	、	近	く	与	あ	民
の	。住	管	住	末	近		点	定	園	よ	改	よ	、	そ	な	て	え	り	に
策	民	理	民	永	な		に	を	の	う	正	び	限	の	公	は	、	そ	と
定	参	を	加	く	公		わ	す	住	な	予	資	ら	必	園	な	ク	っ	て
が	加	見	に	地	園		た	る	民	方	定	産	れ	要	も	オ	し	、	公
必	に	据	よ	域	の		り	べ	参	向	の	運	た	性	含	リ	て	公	園
要	よ	え	る	に	再		お	き	加	付	北	用	財	が	め	テ	何	園	は
だ	る	た	身	愛	整		聞	だ	よ	け	区	に	政	ま	、	ィ	よ	は	大
と	身	公	近	さ	備		き	と	る	に	公	つ	運	す	公	オ	も	事	な
考	な	園	な	れ	に		し	の	「	る	園	い	営	ま	園	ブ	、	区	資
え	公	づ	公	る	お		ま	観	公	の	施	て	の	な	を	ラ	民	源	で
ま	園	くり	園	公	い		す	点	園	か	設	、	な	ど	ど	イ	の	あ	り
す	の	が	で	園	、		。	か	再	も	長	公	か	う	活	フ	生	活	あ
が	再	求	あ	で	大			ら	整	含	命	園	公	性	の	活	に	財	産
区	整	め	る	あ	事				備	め	化	設	園	化	生	活	潤	い	
の	ら	ら	た	る	な				計	、	計	の	資	さ	あ	現			
見	れ	れ	め	た	視				画	身	画	あ	源	せ	あ	に			
			な	め	点				」	近	が	り	の	。。	る	あ			

																			②	
た	ン	童	や	体	の	困	東	ヨ	が	上	地	も	シ	す	で	緑	ど	滝	解	
っ	タ	遊	東	的	内	難	地	ン	格	野	域	多	ヨ	。そ	、も	被	鉄	野	を	
て	ー	園	田	に	容	が	区	等	段	東	に	く	ン	の	率	道	川	お		
は	と	は	端	提	な	予	で	の	に	京	な	なり	建	そ	は	施	東	聞		
、	隣	そ	2	案	ど	想	は	集	あ	ラ	っ	、	設	の	、	設	地	き		
隣	り	れ	丁	さ	質	さ	、	合	が	イ	て	区	も	区	区	の	区	し		
接	合	れ	目	せ	的	れ	今	住	り	ン	い	内	進	東	内	敷	は	ま		
す	わ	れ	児	て	な	、	後	宅	、	の	ま	で	み	田	平	地	、	す		
る	せ	小	童	い	充	今	、	が	明	開	す	一	フ	端	均	面	J	。		
既	で	学	遊	た	実	後	緑	増	治	通	。	番	ア	地	の	積	R			
存	、	校	園	だ	が	こ	被	え	通	で	昭	高	ミ	区	半	が	田			
施	今	な	ら	く	求	の	率	て	り	、	和	齢	リ	分	大	変	端			
設	後	ら	び	と	め	地	を	い	沿	尾	町	化	ー	以	広	く	・			
と	の	に	昭	、	ら	区	高	ま	道	久	地	比	世	下	、	、	尾			
の	再	昭	和	東	れ	で	め	す	に	駅	区	率	帯	の	9	、	久			
一	整	和	町	田	ま	は	る	。	は	の	も	の	等	、	、	操	車			
体	備	区	昭	端	す	、	こ	滝	マ	利	、	低	の	マ	、	、	場			
整	に	民	和	公	。	公	と	野	ン	便	J	い	転	マ	い	3	の			
備	あ	セ	町	園	具	園	は	川	シ	性	R	ま	入	ン	%		な			

で き る 公 園 施 設 が 期 待 さ れ て い ま す 。	区 民 か ら は 公 園 の 質 的 充 実 が 求 め ら れ 、 自 慢	確 保 す る か 、 大 き な 課 題 ば か り で す 。 ま た 、	毎 年 必 要 で 、 さ ら に 更 新 に か か る 財 源 を ど う	財 源 の 中 で 、 公 園 維 持 管 理 に は 莫 大 な 費 用 が	北 区 に お い て は 、 少 子 超 高 齢 社 会 で 限 ら れ た			園 経 営 に つ い て 、 伺 い ま す 。	(2) パ ー ク マ ネ ジ メ ン ト の 実 践 で 新 た な 公										区 の 見 解 を お 聞 き し ま す 。	を 乗 り 越 え る 区 の 覚 悟 も 必 要 だ と 考 え ま す	再 編 成 に 着 手 す る な ど 、 区 の 英 断 と タ ブ ー	向 性 と 、 公 園 の 質 を 高 め る た め に 、 公 園 の	③ 改 正 予 定 の 北 区 公 園 施 設 長 寿 命 化 計 画 の 方			が 、 区 の 見 解 を お 聞 き し ま す 。	地 域 ニ ー ズ に 応 え て い く 手 法 だ と 思 い ま す	十 分 可 能 で す 。 一 体 整 備 は 公 園 の 質 を 上 げ	で 公 園 の ス ト ック 効 果 を 上 げ て い く こ と が
---	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	---	--	--	--	--	---	---	---

。、

誘致が可能になり、それを積極的に提案し	市公園法改正で飛鳥山公園等に収益施設の	② 昨年、私は決算特別委員会総括質疑で、都	ます。	体的に花のない年頭挨拶になったと思っ	ようとの積極的な意気込みが感じられず、全	に取り組み、シティプロモーションを推進し	いる今、公民連携の力で飛鳥山公園等の再生	って、公園のあり方が大きく変わろうとして	に留まりました。昨年の都市公園法改正によ	くりに取り組みで参ります」と述べ、程度	公園の特性を活かしながら、魅力ある公園づく	て触れられ、「名主の滝公園再整備計画など	花川区長は年頭挨拶で、公園の再整備につい					① パーク・マネジメントについて、北区はど	言われています。	今、パーク・マネジメントの発想が大事だと
---------------------	---------------------	-----------------------	-----	--------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	--	--	--	--	-----------------------	----------	----------------------

見直しをすすめるなど、	基準や減免基準等を今、できるところから	る維持管理運用方法の適宜や公園占用許可	を鑑み、南池袋公園を参考に公民連携によ	③ 王子駅前公園ならびに赤羽公園の立地環境	か。	子駅前公園であり赤羽公園ではないでしょう	公園が北区内にもあると思いません。それは、王子	ています。南池袋公園の立地環境に類似した	中心となった事例で、全国から注目が集まった	ています。まさに都市公園が、まちづくりの	開園当初から話題になり、多くの人で賑わっ	生広場と公園内の洒落たカフェレストランが	公園は、自由に遊べる手入れの行き届いた芝	月にリニユール・オーブンしました。この	豊島区の南池袋公園が、公民連携で2011年の4			のか、区の率直なご意見をお聞かせ下さい	その後どのような検討が内部でされておる	たところですが、収益施設誘致についで、
-------------	---------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	----	----------------------	-------------------------	----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	-------------------------	--	--	---------------------	---------------------	---------------------

い	の	を	自	ラ	レ	メ	ン	ま	ず	い	意	区			情	2				と	づ
ま	方	何	転	ー	ー	バ	チ	ず	っ	て	見	議	議		報	、			考	く	
す	か	と	車	が	ゴ	チ	が	い	と	い	・	会	場		提	ス			え	り	
。	ら	か	を	曲	ミ	が	壊	た	前	ま	ご	議	の		供	マ			ま	の	
	身	し	停	が	が	業	れ	レ	か	す	要	議	議		と	ー			す	起	
	近	て	め	っ	不	を	て	石	ら	。	望	員	員		そ	ト			が	点	
	な	欲	ない	て	法	作	、	神	消	私	や	の	の		の	フ			、	レ	
	ー	し	いで	い	投	っ	座	井	え	の	苦	皆	様		共	ォ			区	に	
	お	い	欲	レ	棄	た	れ	川	て	と	情	も	同		有	ン			の	なる	
	困	レ	し	ー	さ	。	ない	が	い	こ	な	じ	だ		に	等			見	公	
	り	な	い	点	れ	う	レ	ク	る	ろ	ど	区	思		つ	を			解	園	
	ご	な	レ	字	て	し	ー	サイ	レ	も	、	う	の		い	活			を	を	
	と	ど	ー	ブ	い	た	空	イ	レ	、	多	方	で		て	用			お	目	
	レ	、	駅	ロ	る	ら	き	レ	ー	の	く	か	す		、	し			聞	指	
	が	日	前	ック	レ	い	家	ー	街	街	の	ら	か		伺	た			き	す	
	寄	々	の	クの	ー	の	に	公	路	灯	声	の	ら		い	区			し	べ	
	せ	、	喫	の上	カ	か	、	園	灯	が	を	ご	の		ま	民			ま	き	
	ら	区	煙	に	ー	か	ス	の	が	い	いた	ご	の		す	か			す	だ	
	れ	民	所		ブ	か	ズ	の	、	た	だ				。	ら			。	だ	
	て				ミ	？		ベ								の					

地 域 課 題 と 道 路 陥 没 や 公 園 の 遊 具 が 壊 れ て い	ば し ポ ー と は 、 千 葉 市 内 で 起 き て い る 様 々 な	平 成 2 6 年 か ら 本 格 的 な 運 用 が 始 ま っ た 「 ち	を あ げ 「 ち ば し ポ ー 」 を 紹 介 し て き ま し た 。	広 聴 の I C T 活 用 に つ い て も 、 千 葉 市 の 例	き た と こ ろ で す 。	て 、 先 進 自 治 体 を 視 察 し 、 様 々 な 提 案 を し て	術 I C T を 積 極 的 に 活 用 し た 区 政 運 営 に つ い	私 達 、 公 明 区 議 団 は 以 前 か ら 、 情 報 通 信 技	て し ま う ケ ー ス が 多 い の で は な い で し よ う か	役 所 は 休 み だ し * * * 「 と 、 そ の ま ま に な っ	か ら な か っ た り 、 「 今 日 は 日 曜 日 だ か ら 、 区	処 に 知 ら せ た ら 、 い い の か ？ 「 連 絡 先 が 、 わ	一 方 で 、 区 民 が 、 危 険 箇 所 を 発 見 し て も 「 何	め て い る こ と も 良 く 存 じ 上 げ て い ま す 。	区 に お い て も 様 々 な 工 夫 を 凝 ら し 、 広 聴 に 努	け 、 ど う 区 政 に 反 映 さ せ る こ と が で き る か 、	て い ま す 。	そ の 声 な き 声 、 小 さ な 声 に 耳 を 傾	で 、 ま だ ま だ 、 た く さ ん の 声 な き 声 が 存 在 し	寄 せ ら れ た 「 お 困 り ご と 」 は 、 ご く 一 部 の 声
--	--	--	--	---	--------------------------------------	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	-----------------------	---	--	--

3		区	る	区	た	た	組	と	や	ま	が	テ	題	そ	こ	レ	政	で	る
、		の	こ	の	に	め	み	は	区	す	あ	ム	解	れ	と	で	へ	、	な
民		見	と	広	構	に	が	難	民	ま	り	は	決	ら	で	は	通	問	ど
間		解	、	聴	築	も	必	し	の	ま	ま	休	す	の	、	報	題	く	
企		を	そ	シ	し	ー	要	な	声	す	す	日	る	課	市	す	に	を	
業		改	の	ス	け	C	不	れ	や	多	。	も	こ	題	民	る	な	市	
等		め	情	テ	ば	可	な	二	様		対	と	を	と	仕	っ	民		
と		て	報	ム	な	欠	ら	ー	化		応	を	共	組	所	て	が		
の		お	を	を	ら	で	な	ズ	す		が	有	有	み	、	い	ス		
連		聞	共	、	い	あ	い	を	る		で	し	し	で	。	る	マ		
携		き	有	I	と	り	の	的	「		て	合	市	ま	箇	ー	ト		
協		し	す	C	考	、	協	確	ご		い	理	民	た	所	ト	フ		
定		ま	る	T	え	迅	働	に	近		ま	的	と	、	を	フ	ォ		
に		す	こ	の	ま	速	に	捉	所		す	に	市	写	真	ォ	ン		
つ		。	と	活	す	に	よ	え	の		。	い	民	真	撮	に	ン		
い			つ	用	。	応	る	対	お		こ	の	の	撮	り	撮	り		
て			い	で		え	取	応	困		の	シ	間	、	し	り	、		
、			て	構		て	り	す	り		ス	で	ポ	ポ	行	行	電		
伺			、	築		い	こ	こ	と		ト	課	る	る	電	話	話		
い				す		く	こ	こ	と		ト	課	る	る	話	話	話		

さ	型	こ		校	し	ず	部	ま	期	時	販	と	る		で	の	機	対	
れ	の	こ		に	た	、	活	た	待	の	売	と	協	東	広	体	を	応	災
た	自	こ		自	声	、	動	、	で	包	機	江	定	京	が	育	、	型	害
ら	動	で		動	を	水	で	福	き	括	が	市	を	に	り	館	避	の	時
、	販	、		販	受	分	持	岡	る	連	設	な	締	お	つ	や	難	自	の
万	売	想		売	け	不	参	県	観	携	置	ど	結	い	つ	そ	所	動	停
一	機	像		機	、	足	し	古	点	協	さ	で	し	て	あ	の	に	販	電
の	が	し		が	熱	に	た	賀	か	定	れ	、	て	も	り	敷	指	売	で
時	地	て		設	中	なる	水	市	ら	の	て	公	い	、	ま	地	定	機	も
に	区	て		置	症	の	筒	で	設	中	い	立	る	健	す	に	さ	や	非
、	体	く		さ	対	で	の	は	置	で	ま	学	企	康	。	、	れ	A	常
助	育	だ		れ	策	は	飲	、	を	、	す	校	業	増		設	て	E	電
か	館	さ		ま	と	な	み	保	決	災	。	の	と	進		置	い	D	源
る	等	い		し	し	い	物	護	め	害	杉	体	連	や		す	る	搭	で
命	の	。		た	て	か	だ	者	ま	時	並	育	携	災		る	公	載	稼
が	施	A		。	小	か	け	が	し	の	区	館	し	害		立	立	の	働
あ	設	E			中	ー	で	、	た	有	で	等	、	時		小	小	自	す
る	に	D			学	と	は	夏	。	効	は	に	杉	に		中	中	動	る
の	設	搭			校	心	足	場		性	災	自	並	関		学	学	販	災
で	置	載			9	配	り	の		を	害	動	区	す		校	校	売	害

今	●		●		●			●		●		次	あ			か	い	れ	体	は
あ	地	水	水	反	設	る	体	必	が	行	に	あ			か	い	れ	体	は	
げ	球	筒	分	対	置	の	、	要	認	政	、	る			。	。	て	育	な	
た	温	持	補	。	し	で	お	の	め	財	設	こ				災	い	館	い	
反	暖	参	給		た	、	金	な	ら	産	置	と				害	る	に	で	
対	化	の	と		自	教	の	い	れ	の	反	も				時	こ	災	し	
理	対	学	言		動	育	貸	お	て	教	対	存				に	と	害	よ	
由	策	校	う		販	上	し	金	い	育	の	じ				、	を	時	う	
は	に	も	が		売	反	借	を	な	施	主	上				ど	同	対	か	
、	逆	多	、		機	対	り	子	い	設	な	げ				ん	じ	応	。	
至	行	く	水		が	。	等	ど	事	内	も	て				な	く	型	避	
極	す	な	道		イ		、	も	を	で	の	い				に	、	の	難	
ご	る	っ	の		タ		様	に	理	、	を	ま				助	想	自	所	
も	か	て	水		ズ		々	持	由	営	あ	す				か	像	動	に	
っ	ら	い	を		ラ		な	た	に	利	げ	。				る	し	販	指	
と	反	る	飲		サ		こ	せ	反	目	て					こ	て	売	定	
も	対	。	め		れ		と	る	対	的	み					と	み	機	さ	
で	等		ば		る		が	こ	。	の	ま					で	て	が	れ	
、	々		い		の		起	と		活	ま					し	く	設	て	
良	。		い		で		き	自		動	す					よ	だ	置	い	
											。					う	さ	さ	る	

終	②	解	ス	コ	内	ま	こ	取	ッ	相	連	談	で	①	し	そ	て	バ
わ	北	を	ト	ー	部	た	と	り	プ	談	携	者	き	連	ま	こ	協	ス
っ	区	お	ッ	デ	か	、	と	、	相	窓	協	（	る	携	す	こ	定	事
て	が	聞	プ	ィ	ら	こ	く	間	談	口	定	企	窓	協	。	こ	を	業
は	結	き	相	ネ	の	の	、	違	窓	の	に	業	口	定	、	今	結	者
何	ん	し	談	ー	相	ワ	ス	っ	口	設	も	団	が	つ	後	び	8	
も	だ	ま	窓	ト	談	ン	ト	の	の	置	に	体	何	い	の	ま	社	
な	多	す	口	能	に	ス	ッ	力	の	に	提	）	処	、	連	し	と	
り	く	。	の	カ	も	ト	プ	あ	あ	案	を	な	の	携	た	。	、	
ま	の		設	る	の	相	相	連	連	し	た	か	わ	協			災	
せ	連		置	る	り	談	談	携	携	く	く	わ	か	定			害	
ん	携		に	る	ま	窓	窓	協	協	て	も	り	か	に			時	
。	協		つ	る	す	口	口	定	定	、	相	ま	わ	つ			の	
協	定		い	る	。	は	は	の	の	区	談	せ	か	い			緊	
定	が		て	る		、	、	ワ	ワ	の	。	ま	り	て			急	
を	中		、	る		行	行	ン	ン	見	せ	ま	ま	3			輸	
更	途		区	る		政	政	ス	ス		ん	せ	ん	点			送	
に	半		の	る				ト	ト		。	ん	。	質			に	
深	端		見	る				ッ	ッ		相	相	談	問			つ	
	に			。				取	取		談	談					い	

